

都民の命を守る、救急医療のさらなる充実に向けて…

令和4年3月 運航開始!

# 東京都ドクターヘリ

## Doctor-Heli Tokyo



### ドクターヘリとは

- 救急医療に必要な資器材、救急専門の医師や看護師を乗せて、速やかに救急現場等へ向かうヘリコプターです。現場やヘリコプターの機内で治療を行いながら、患者さんを病院等に搬送します。
- 救急現場等の近くで診療を開始できるため、1分1秒を争う救急患者さんに、従来よりも早く適切な治療を提供できます。これによって、救命率の向上や、後遺症の軽減が期待されます。

### ランデブーポイント（場外離着陸場）

- ドクターヘリと救急車が合流し、患者さんを引き継ぐ場所（公園や運動場等）をランデブーポイントと呼びます。
- あらかじめ定められた場所の中から、消防機関等がその都度判断して、最も適した場所を使用します。

### 運航時間

- 原則として、午前8時45分から日没までの365日、毎日運航します。
- 日没の時刻により、運航時間は異なります。
- 悪天候や視界不良の時は運航を休止します。

### 発進基地

- 東京消防庁航空隊多摩航空センター（立川市）にヘリコプターを配備し、医師等が出動待機します。



### 安全な運航のためのお願い



- ドクターヘリが来るときは、施設や消防機関の職員等がご案内しますので、離着陸する場所から退避してください。
- 着陸後は、治療を行いますので近寄らないでください。
- 離着陸の際は、ヘリコプターによる風圧や騒音が発生します。近隣住民の皆様は、必要に応じて、飛ばされやすいものを室内にしまい窓を閉めていただくなど、ご協力をお願いいたします。
- 皆様に不具合が生じないよう、最大限の注意を払って活動しますが、一刻も早い治療を必要とするため、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



# ドクターヘリ Q & A



ドクターヘリに関する疑問にお答えします。

## Q 東京都ドクターヘリにはどのような特徴がありますか？

**A** 東京都ドクターヘリは、日中の時間帯、発進基地で待機する救急専門の医師等に乗せて短時間で出動します。小型のヘリコプターで比較的狭い場所に着陸できることも特徴です。今後は、東京消防庁の、より遠距離への飛行を可能とする24時間体制のヘリコプターと、それぞれの強みを活かして連携していきます。

## Q ドクターヘリは誰でも要請できますか？

**A** 一般の方が要請することはできません。消防機関が、患者さんの容態等を判断したうえでドクターヘリの出動を要請します。

## Q ドクターヘリには何人乗れますか？

**A** 基本的に、患者さん1名を乗せて搬送します。安全管理のため、原則としてご家族はお乗りいただけませんが、お付き添いが必要と医師が判断する場合は、ご家族1名のみ同乗いただくことがあります。

## Q ドクターヘリを利用した場合、費用はかかりますか？

**A** ドクターヘリによる搬送自体に患者さんの費用負担はありません。救急現場やドクターヘリ機内で行われた治療については、病院の場合と同様、医療保険制度に基づき医療費が請求されます。

## Q ドクターヘリを利用した場合、どこの病院に搬送されますか？

**A** 高度な医療が必要な場合、原則として基地病院（杏林大学医学部附属病院）や協力病院（東京医科大学八王子医療センター、都立多摩総合医療センター）などの救命救急センターに搬送します。ドクターヘリの医師が診察したうえで、患者さんの容態等を考慮して、地域の他の病院に搬送する場合、近くの病院に救急車で搬送する場合があります。

## お問い合わせ

### ●東京都福祉保健局

医療政策部救急災害医療課救急医療担当

☎ 03-5320-4427

### ●杏林大学医学部附属病院

東京都ドクターヘリ基地病院事務局

☎ 0422-47-5511 (代表)



東京都福祉保健局

杏林大学医学部附属病院